

聖愛

四月号
原町聖愛保育園
二〇〇六年四月一日 発行

ご入園・進級おめでとうございます。
新しいクラス、新しい友だちに子ども達の心も、期待と不安でいっぱいのこと
と思います。一人ひとりの思いを受け止め、一日も早く安心して生活ができる
ように、職員一同心新たに、保育に取り組んでいきます。
今年一年間どうぞ宜しくお願いします。



子どもの祈り

入園・進級おめでとうございます。
子どもたちは保育園で、たくさん友達や先生と出会い、さまざまな経
験をします。お祈りをするのも初めて経験することだと思えます。
保育園では給食時に、「みんなでいただくのはん イエスさまあり
がとございます アーメン」と、手を合わせ目を閉じてお祈りをします。
2才の子が時々、お祈りの後に腑に落ちない表情で自分の食事を眺め、
つぶやくことがあります。「パン」と。へパンなのにごはんをありがとうございます
と言った〜と、思っているようです。麺の時も同様で、保育者がメニューに
応じて「〇〇だったね」と言っていると、納得して食べ始めます。
てんし組の月齢の高い子どもは、園生活に慣れるとたどたどしい仕草で、
お祈りの準備をするようになります。そして保育者の言葉を待って、最後
のアーメンを「メン」と一緒に唱えるのです。
子どもの祈る行為は、真似ているだけのように見えたり、見えた物に対
して言っているように見えたりしますが、子ども自身はその背後にあるも
のに向かって、ありがたさの気持ちを表そうとやっていることだとい
うことが、真摯な態度から伝わります。
保育園では朝と帰り、食事の前、その他折々にお祈りをします。お祈り
は、分かる分からないというよりも、わずかな時間でも気持ちを落ち着け
て、神様に心を向けることが大事なことで考えています。
私たちはこの新しい年度も、子ども一人ひとりの健やかな成長と導きを
神様に祈って、保育を進めてまいります。

園長 遠藤美保子

4月の主題 「はじめまして」

暗唱聖句「あの方はここにはいない。かねていわれたとおりの復活なされたのだ。」
マタイによる福音書28章6節

	保育目標	活動	保育者の配慮
てんし 0歳児	落ち着いた静かな雰囲気 の中で、心地よく過ごす。	・保育者と触れ合い遊び ・保育室での探索遊び ・デッキに出たり、乳母車 での外気浴	・家庭の雰囲気に近い状態で受け入れることを心掛け、一人ひとりの 生活リズムに合わせて、心地よく過ごせるようにする。 ・保育者は抱っこやおんぶをしながら、個々の表情を見、安心して生 活出来るよう情緒の安定を図る。
つぼみ 1歳児	保育者のそばで安心して 過ごす。	外遊び ・砂遊び ・追いかっこ ・草花に触れて 室内遊び・触れ合い遊び (タオルやボールを使って) ・ままごと	・新しい部屋や先生に慣れ、笑顔で過ごすことが出来るようにスキン シップを通し、一人ひとりの状態に配慮する。 ・やってみたい、動いてみたいという思いに共感しながら環境や安全 には十分に留意する。
はな 2歳児	新しい環境に慣れ、保育者 のそばで安心 して過ごす。 	・固定遊具で遊ぶ (滑り台、太鼓橋、ブランコ) ・砂遊び ・触れ合い遊び (マット遊び・手遊びなど) ・ままごと ・なぐり描き	・新しい環境に戸惑い不安定になりがちなので、一人ひとりの様子 を把握し、スキンシップをとりながら安心して過ごせるように配慮 する。 ・保育者や友だちの遊んでいるのを見たり、一緒にやってみて楽しむ ことができるようにする。
ファミリークラス 3歳児	新しい友だちクラスを知 り、一日の流れを知る。	《室内》 ・粘土 ・積み木 ・ままごと  (4・5歳児)	・楽しく過ごせるような雰囲気作りに配慮し、保育者や友だちと安心 して過ごせる環境で遊びを提供する。 ・少しずつ友だちとの関わりを持つことができるよう、保育者が様子 を見ながら一緒に遊び仲立ちする。
ファミリークラス 4歳児	まわりのことや友だちの ことに、関心を持ちやっ てみる。	・にじみ絵 ・はじき絵 (作品箱、パンダー作り) ・マーブリング	・個々の気持ちの変化を受け止め、緊張や不安をとりのぞき安定して 遊びだせるように考慮する。 ・年下児に「～してあげたい」という思いを大切にしながらも、相手 の思いを知ったり、一方的にならないように保育者が仲立ちをする。
ファミリークラス 5歳児	年長児になったことを友 だちと共に喜び、意欲を もって生活する。	《戸外》 ・鬼ごっこ ・ドッチボール ・散歩 (堤付近、花見)	・年長児になった喜びを共に感じ、いろいろなことに挑戦できる機会 を多くつくる。 ・係の仕事や手作業を通して、年長児になった自覚をもてるように 励ます。その中で、保育者側から一方的な関わりや無理強いせず 個人差に配慮して進める。

◆4月の行事予定

日	園の行事	職員の予定
1(土)	保育開始	
5(水)		職員会議
8(土)	入園・進級お祝い会	
11(火)	交通安全教室	聖書研究「めぐみの会」
12(水)		マネージャー会議
13(木)	しゃりん梅訪問	構造化会議
17(月)		園内研修
18(火)	イースター礼拝	
19(水)	子育てサークル(レインボー)	企画会議 ほれん総会
22(土)	卒園児交流事業(つき、1年生)	
24(月)	弁当の日	
25(火)	しゃりん梅訪問	聖書研究「タラントの会」
26(水)	子育てサークル(プーさん)	給食会議
27(木)	ポップコーン	

お弁当は、ご家庭での手作りのもの(米飯食)を持たせて下さい。
飲み物と果物は園で準備します。毎月第4日曜日
(行事など月によって変更することもあります。)

<入園・進級お祝い会>

- ◇ 日時 2006年4月8日(土) 午前9時～
- ◇ 場所 原町聖愛保育園ホール
- ◇ 対象 全園児・全保護者
- ※ 会終了後に保護者会総会がありますのでご出席下さい。
(総会が終わりましたら、全園児降園です。)

◆ 保育園だより「聖愛」

毎月1日に発行いたします。園の月間の予定や行事の内容、各クラスの保育目標など大切なことが記載してあります。必ず目を通して下さい。

◆ 給食だより

毎月末日に次月の献立表を配布いたします。毎日の昼食内容並びにおやつ等が記載してあります。また、裏面では「食育」の1つとして取り上げている、畑の作物や食材としての野菜との関わりをお伝えします。食事に関心が持てるよう、ご家庭でも活用して下さい。

◆ クラスだより

毎月10日に発行します。各クラス毎に保育のねらい、生活や遊びの様子、お誕生児の紹介、子どもの姿・つぶやき等載せたお便りです。

◆ 掲示板について

玄関靴入れ棚の上、保育園門の前、園庭内東側、各クラス入口掲示板で、随時案内や連絡事項、各クラスの様子などをお知らせします。送迎の際にご覧下さい。

なお、クラスの掲示板が変わりましたらその都度、お知らせいたしますのでお子さんと一緒にご覧になって下さい。

◆ 貸し出し図書について

毎週金曜日に1人3冊まで借りることができます。貸し出し用個人バックが準備してありますので、カードに必要事項を記入して下さい。返却日は、毎週火曜日で、事務室前に返却箱を準備しておきます。

◆ 送迎について

園の近辺の道路は狭く、また、一方通行になっています。互いに譲り合って事故などないようくれぐれもご注意下さい。

なお、保育園正門前、教会側の門前は、緊急時車両が出入りますので駐車しないで下さい。

また、駐車の際は、盗難防止・環境保護のためにエンジンを切って、カギはロックしましょう。

<交通安全教室> つき・ほし組園児

日時 2006年4月11日(火) 10:00～

場所 原町自動車教習所

目的 講話、実地指導を通して正しい交通ルールを知り、安全な方法で歩行することへの意識を高める。

※必ず制服着用、8時30分まで登園させて下さい。



<イースター礼拝> 4/18(火)

イースターとは、十字架にかけられたイエス・キリストが三日目によみがえられたことを祝う祭りです。当日は、ファミリークラスの子供も達が中心となってイースターエッグを作ります。卵は、昔から新しい命のよみがえりを表していると考えられていました。

4、5歳児は教会で礼拝を守り、その後エッグハンティング(卵探し)をします。3歳児、年少児も各クラスごとに礼拝を守ります。

<今年の保育のテーマは「川」>

現代の生活では、なかなか自然に触れる機会が少なく、戸外で過ごすよりも、室内で過ごすことが多くなっています。神さまが造られた豊かな自然は、子どもの興味や探究心を引き出してくれます。保育園では、保育や生活に自然の物を多く取り入れ保育を行っています。昨年度は「森と川」をテーマに、子どもと一緒に身近な自然に目をむけて、たくさんの気付きと喜びが与えられました。

今年度も子どもたちと一緒に、川へ行き川遊びをしたり、虫を探したり、調べてみたり、実際に体験したいと思います。体験することで、新たな発見や感動、気付きがあります。また、親子遠足、運動会...などテーマに添って行う予定です。ご家庭でも、お子さんと一緒に戸外へ出かけて、自然に親しんでみましょう。



「原町聖愛保育園の歌」

作詞: 保育士一同 作曲: 佐藤美幸(現 三浦)

1. イエスさまの 愛につつまれて 輝く大地に
声響かせて 仔馬のように かけめぐる
神様お守り ありがとう 原町聖愛保育園
2. どんな人とも 手をつなぎ 優しい心で
夢ふくらませ 雲雀のように はばたこう
神様お守り ありがとう 原町聖愛保育園

これは1994年3月に現園舎が完成し、同年6月の園舎改築落成記念式典の時に披露されました。この時の保育士たちが、子どもたちへの願いと祈りを込めて、作詞、作曲して作ったものです。現在もこれからも歌い継がれていきます。これから保護者の方も歌う機会がありますので、ぜひ歌詞の意味と職員一同の祈りの想いをくみとっていただいで一緒に歌って下さい。

<一年間よろしくお願い致します>

2006年度 職員紹介

理事長 村川 政勝
園長 遠藤 美保子
事務長 鈴木 マサ子
主任保育士 高田 公恵



- ・光組(なみ/3歳児) 遠藤 裕一
- (ほし/4歳児) 堀川 桂子
- ・水組(つき/5歳児) 青田 みゆき
- (#) 高野 久代
- (ほし/4歳児) 佐々木 敏子
- ・風組(#) 三浦 美幸
- (つき/5歳児) 木幡 真佐子
- ・てんし組 渡邊 麻由
- 鈴木 幸代
- 高野 由紀子
- ・つぼみ組 山内 元子
- 上田 恵子
- ・はな組 荒 一実
- 笹原 廣美
- 善里 里織
- ・延長保育 高橋 秀子
- 佐藤 静江
- ・栄養士 鳴原 久美子
- ・離乳食調理員 萬 和代
- ・調理員 成田 千代美